

名証ネクスト市場
証券コード：5075

2024年3月15日

2024年1月期 決算説明資料

アップコン株式会社



目次

- 01. 会社概要
- 02. 事業概要
- 03. 2024年1月期 通期決算概要
- 04. 2025年1月期 業績予想



- 
- 01. **会社概要**
 - 02. 事業概要
 - 03. 2024年1月期 通期決算概要
 - 04. 2025年1月期 業績予想

企業名	アップコン株式会社
本社所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP東棟611
事務所一覧	札幌事務所 北海道札幌市中央区北2条西2丁目3-2
	仙台事務所 宮城県仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル
	名古屋事務所 愛知県名古屋市中区丸の内3-7-26 ACAビル5階
	大阪事務所 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号南船場SOHOビル702
	福岡事務所 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多偕成ビル2階
代表者	松藤 展和
設立	2003年6月
資本金	7,325万円
上場市場	名古屋証券取引所ネクスト市場
証券コード	5075
従業員数	43名（2024年2月現在）
事業概要	事業概要 土木工事業 ■コンクリート床スラブ沈下修正工法【アップコン工法】 ■ウレタン製土壌改良材【ナテルン】 ■農業用水路トンネル機能回復加圧式ウレタン充填工法【FRT工法】 上記工法の施工・施工管理および販売ウレタンを使った新技術の研究・開発 特許保有件数 国内9件 海外9件

※各事務所には従業員の配置はありません。お問い合わせ専用電話の設置になります。



基本理念

健康第一

安全第一


家庭第一

経営方針

スピードと環境を重視した経営を行い、社会貢献度の高い研究・開発型企业となることを目指します。

沿革

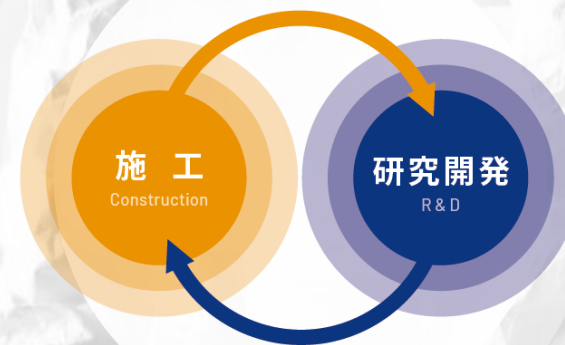
- 2003年6月 ● アップコン有限会社を設立
- 2004年2月 ● アップコン株式会社に組織変更
資本金1,000万円に増資
- 2005年11月 ● ISO9001認証取得
- 2006年2月 ● 資本金2,000万円に増資
- 2007年4月 ● 資本金3,000万円に増資
- 2008年9月 ● 資本金3,500万円に増資
- 2008年7月 ● ISO14001認証取得
- 2010年1月 ● 資本金3,800万円に増資
- 2017年2月 ● 資本金4,300万円に増資
- 2017年5月 ● ISO27001認証取得
- 2019年12月 ● ベトナム Lac Viet社とノウハウライセンス契約書を締結
- 2021年7月 ● 東京証券取引所 TOKYO PRO Marketに上場
- 2022年12月 ● 名古屋証券取引所 ネクスト市場に上場**
資本金1億188万円に増資
- 2023年4月 ● 資本金7,000万円に減資
- 2023年5月 ● 資本金7,325万円に増資
- 2023年6月 ● 創立20周年を迎える**

- 
01. 会社概要
- 02. 事業概要**
03. 2024年1月期 通期決算概要
04. 2025年1月期 業績予想

アップコンはウレタン樹脂を使った施工、 および研究開発で事業展開しています。

当社は、工場・倉庫・店舗や、一般の住宅などの建物において、地盤の不同沈下を原因として生じたコンクリート床の沈下・傾き・段差・空隙を完全ノンフロンのウレタン樹脂、および小型機械を用いた独自の「アップコン工法」によって修正する施工を主力事業として展開しております。

また、新たな事業展開推進のため、多数のプロジェクトを進行させ、硬質発泡ウレタン樹脂の新規応用分野への研究開発に取り組むことで、自ら市場を創りながら事業を開拓していくサイクルを目指す研究開発型企業を目指しています。

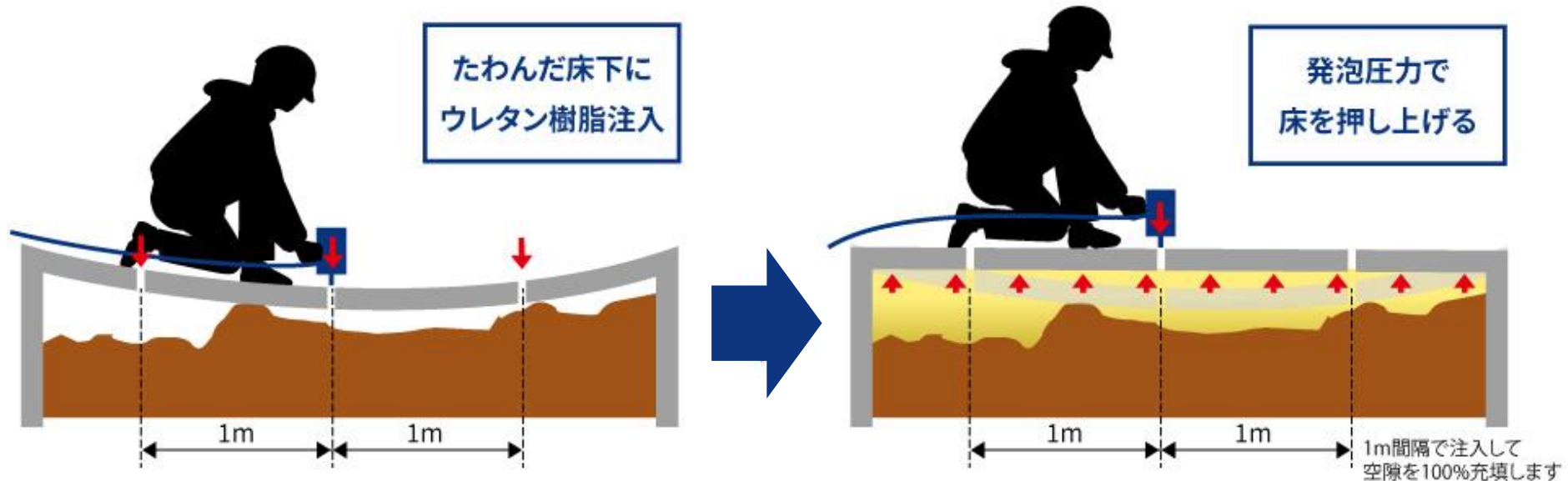


新市場の創出
Creation of New markets

アップコン工法

【コンクリート床スラブ沈下修正工法】とは

沈下・段差・傾き・空隙などが生じた既設コンクリート床に、1m間隔で直径16mmの小さな穴を開け、ウレタン樹脂を注入します。ウレタン樹脂は、短時間で発泡し、その圧力でコンクリート床を床下から押し上げて傾きや段差などを修正します。ウレタン樹脂の注入は、既設コンクリート床の高さを計測機器で常時ミリ単位で監視しながら行い、樹脂の最終強度は約60分で発現します。床下に空隙が発生している場合、同じ方法でウレタンを注入、ウレタン自らが発泡する特性によって、狭い隙間でも入り込み空隙を充填することが可能です。



1.短工期

コンクリート打替え工法

沈下した
コンクリート
撤去
(コンクリート版破碎)

新しいコンクリート打設

- 配筋/型枠設置
- コンクリート打設
- 仕上げ/養生/
型枠撤去など

10日以上

アップコン
工法

アップコン工法なら、工期1/10!

※モデル施工条件
面積:100~150㎡、
コンクリートスラブ厚:150mm、
最大沈下量:50mm前後

わずか1日

アップコン工法
特長

2.操業を止めない



3.高い技術力



4.施工がコンパクト

民間事業・公共事業のセグメントで沈下修正を行っております。



民間事業

- ・コンクリート床スラブ沈下修正工法
(アップコン工法)

引越し不要、操業・業務を止めない工法。
工場・倉庫・店舗・住宅など、日本全国および
海外での沈下修正工事を行います。

工場・倉庫・店舗・住宅・事務所/海外施工等




公共事業 ※公共インフラ系

- ・コンクリート舗装版補修工法
- ・農業用水路トンネル機能回復加圧式
ウレタン充填工法 (FRT工法)

高速・一般道路、空港・港湾など日本全国の
沈下修正および空隙充填工事を行います。
農業用水路トンネルの維持・補修工事を行います。

**道路・農業用水路トンネル・空港・
港湾・学校・自衛隊施設等**

- 
- 01. 会社概要
 - 02. 事業概要
 - 03. 2024年1月期 通期決算概要**
 - 04. 2025年1月期 業績予想

売上高 : 852,483千円 (前期比7.1%減)
営業利益 : 89,878千円 (前期比46.8%減)

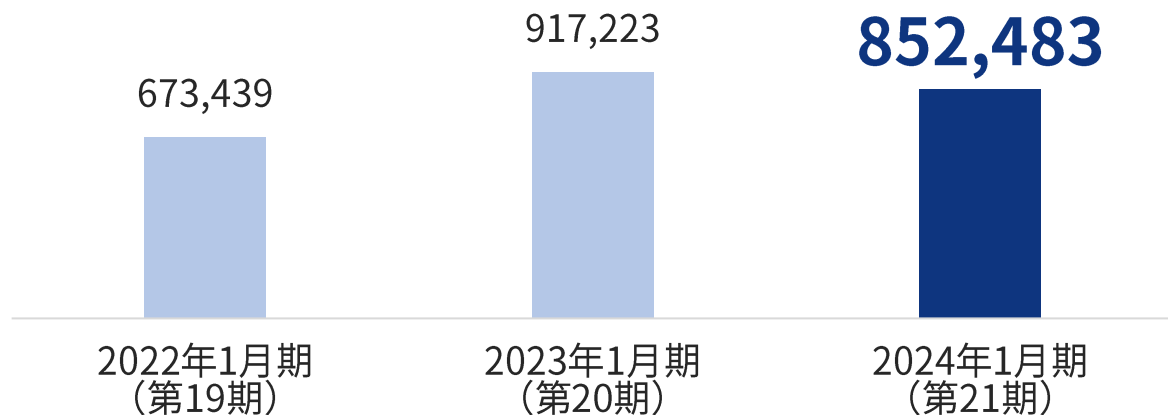
当期における受注工事は、能登半島地震の影響による売上高の期ずれ、仕入れ原価の高騰および材料使用量が増加した結果、売上高852,483千円（前期比7.1%減）、営業利益89,878千円（前期比46.8%減）となりました。

配当金につきましては、2024年1月期における業績および利益状況等を勘案して、1株につき10円とさせていただきます。予定※です。

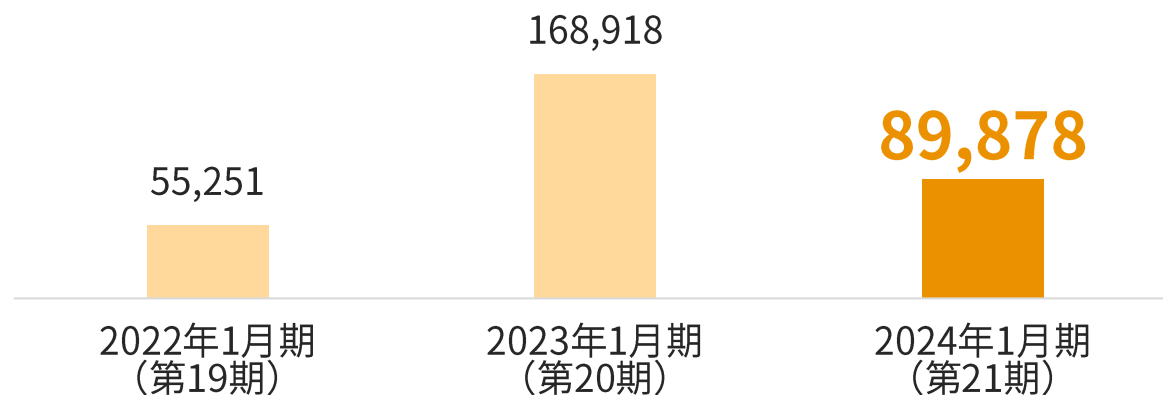
※2024年4月下旬開催予定の第21回定時株主総会において決定



売上高



営業利益

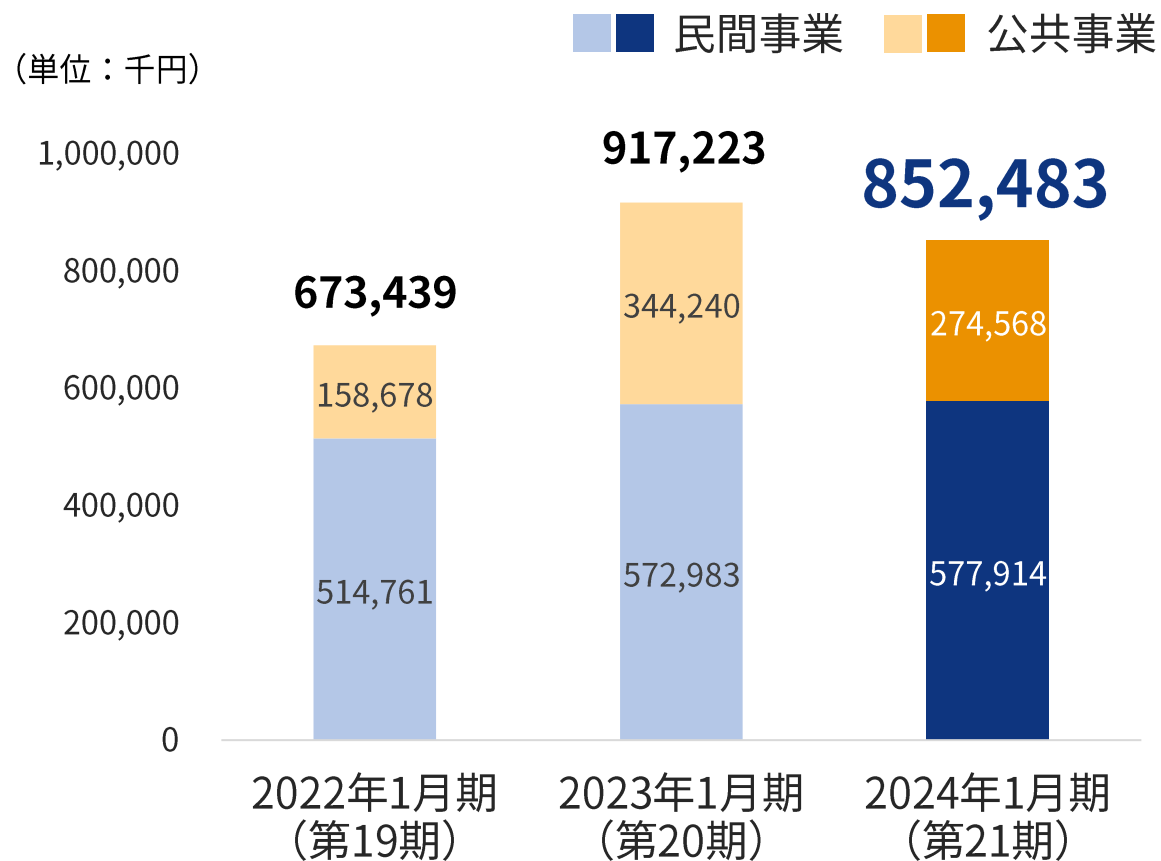


(単位：千円)

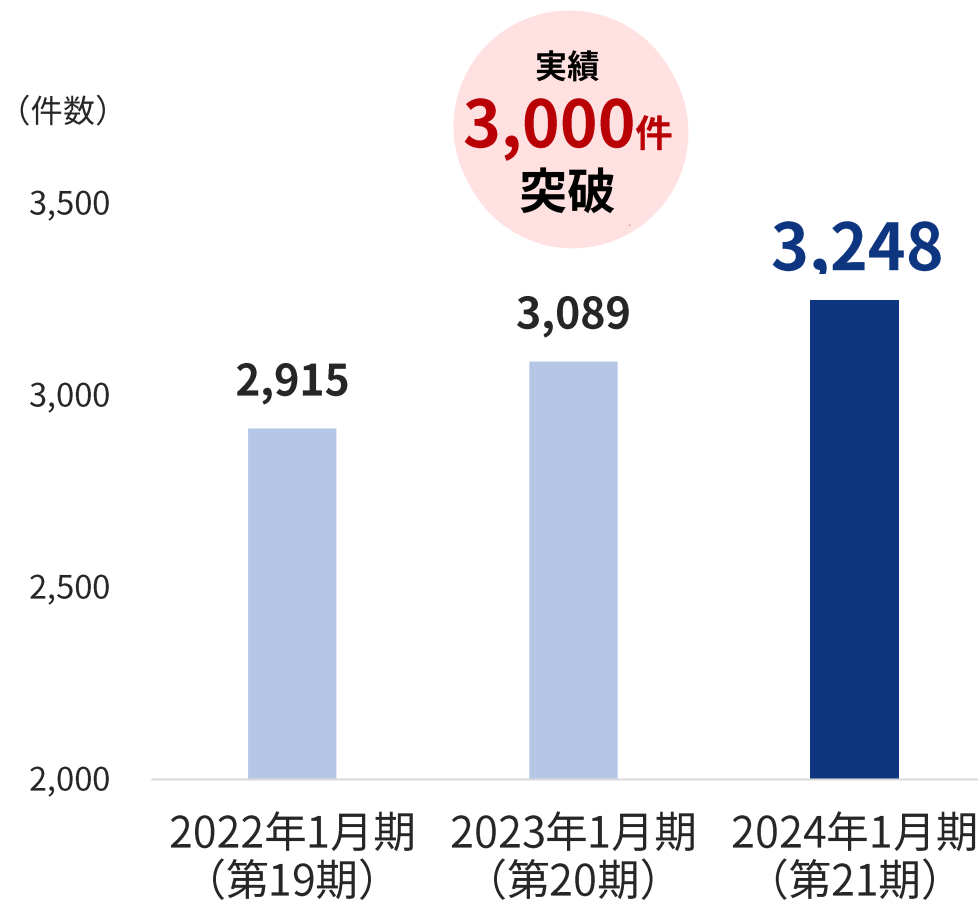
	2022年1月期 (第19期)	2023年1月期 (第20期)	2024年1月期 (第21期)	前期比 増減率
売上高	673,439	917,223	852,483	△7.1%
営業利益	55,251	168,918	89,878	△46.8%
経常利益	53,431	178,139	94,139	△47.2%
当期純利益	37,551	116,228	67,590	△41.8%



セグメント別売上高



施工・調査件数 (累計)




03. 2024年1月期 【貸借対照表】

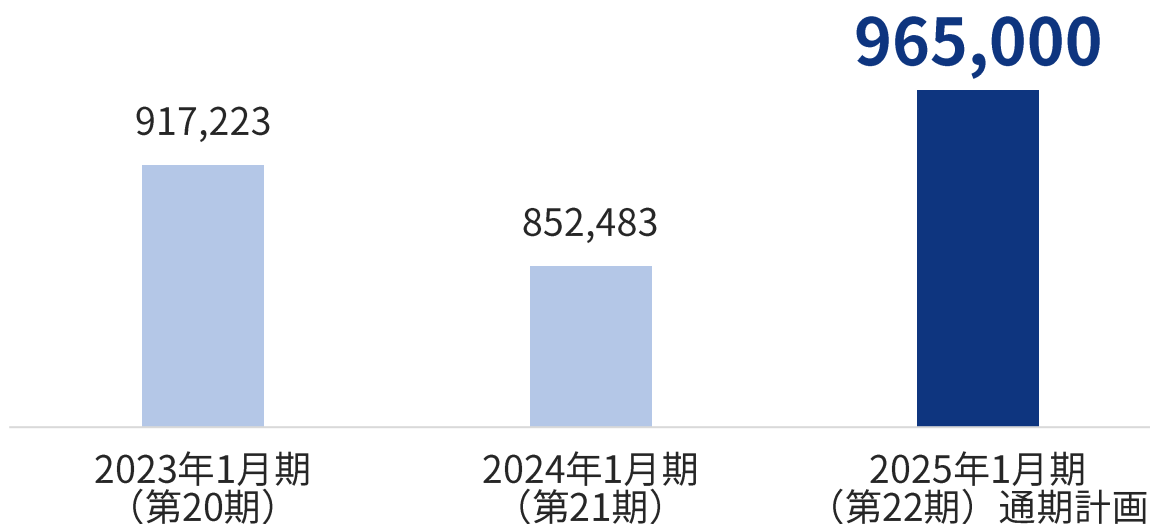
(単位：千円)

	2023年1月期末 (第20期)	2024年1月期 (第21期)	増減金額
現預金	941,589	805,705	△135,884
有価証券	200,060	200,000	△60
固定資産	74,130	115,049	+40,919
資産計	1,392,856	1,334,486	△58,370
流動負債	158,795	41,346	△117,449
負債計	161,957	45,274	△116,683
純資産	1,230,899	1,289,212	+58,313
負債純資産	1,392,856	1,334,486	△58,370

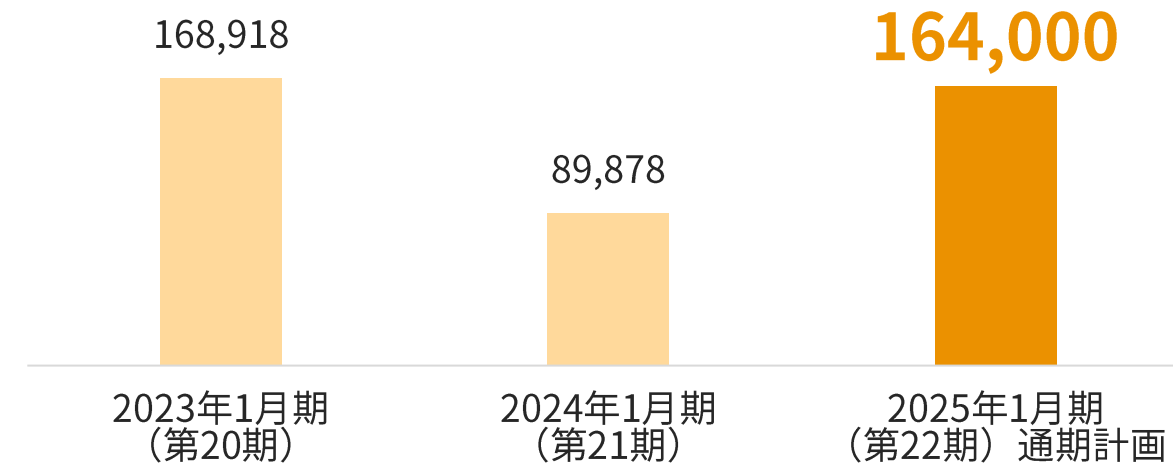
現預金の増減理由は、法人税等および消費税の仮払いおよび固定資産
 (施工トラック1台・投資有価証券)の取得40,000千円によるものになります。
 流動負債の増減理由は、未払法人税等および消費税の支払によるものです。

- 
- 01. 会社概要
 - 02. 事業概要
 - 03. 2024年1月期 通期決算概要
 - 04. 2025年1月期 業績予想**

売上高



営業利益



売上高は2022年1月期に中期計画で設定した数値目標から変更はなく、965,000千円を見込んでおります。
理由としては、前期からの持ち越し案件および受注残が当初の見込みと差異がないためです。
営業利益は当初の見込みから原材料の値上げおよび賃金の上昇を考慮し、約3%マイナスで見込んでおります。

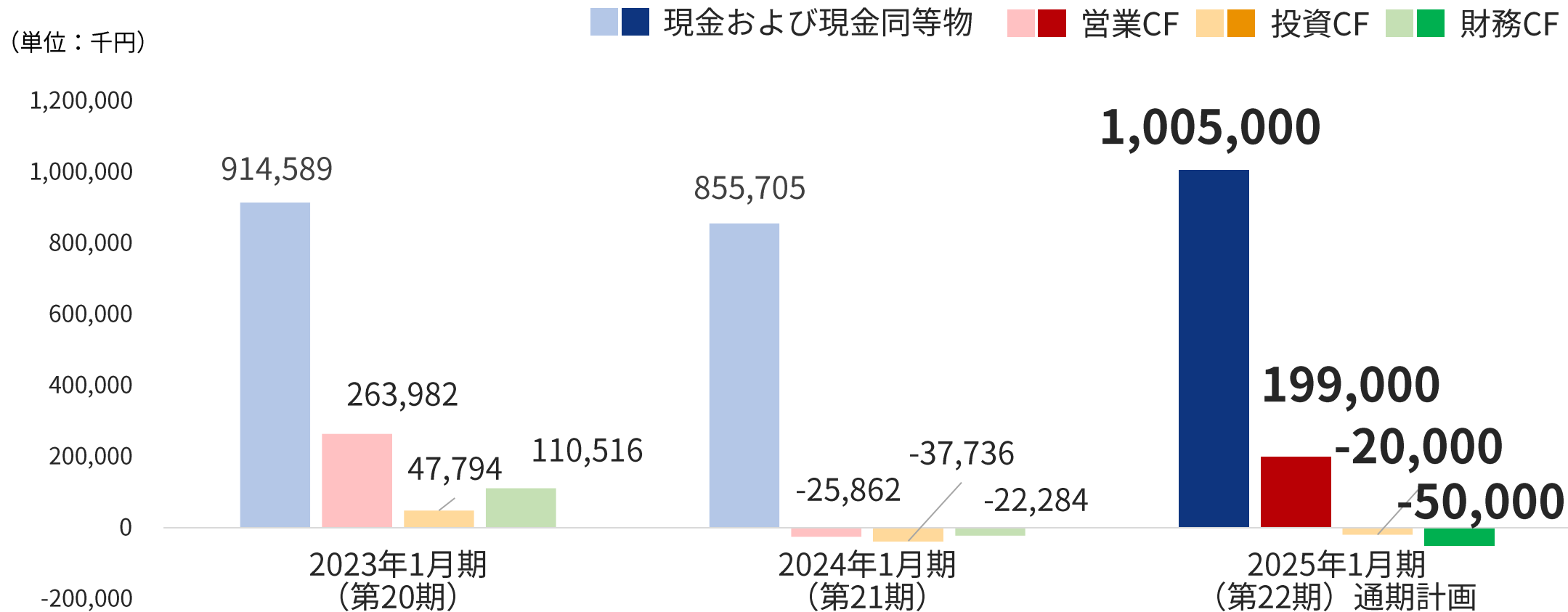
04. 2025年1月期業績予想（2）

（単位：千円）

	2023年1月期 （第20期）	2024年1月期 （第21期）	2025年1月期 （第22期） 通期計画
売上高	917,223	852,483	965,000
営業利益	168,918	89,878	164,000
経常利益	178,139	94,139	166,000
当期純利益	116,228	67,590	101,500

経常利益は投資運用益を考慮しており、200,000千円をリスクの低い社債にて1年間運用します。
当期純利益は資本金額および税効果を考慮し設定しております。

04. 2025年1月期業績予想（3）



2025年1月期は、設備投資（施工設備一式・トラック1台）に20,000千円、余剰資金運用投資に50,000千円を見込んでおります。

大型案件受注

2024年2月1日【適時開示】

民間工事に関する大型案件を受注いたしました。
受注した案件につきましては、当社の2025年1月期第1四半期の売上高に計上する見込みです。

- 受注案件
 - (1) 受注施工：沈下修正工事(民間事業)
 - (2) 受注金額：160,000,000円
 - (3) 施工完了：2024年3月

令和6年能登半島地震における復旧・緊急対応

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被災された建物構造物の沈下修正について、現在多くの問い合わせをいただいている状況です。

当社では、コンクリートの床や道路・港湾施設などのコンクリート舗装版に生じた段差の解消、空隙・空洞の充填など、復旧・緊急のご相談に対応しております。



石川県七尾市
能登半島地震で被害を受けた建物の調査を実施



将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらの不確実性には、一般的な業外ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



アップコンは「ニッポン上げろ!」を合言葉に、
日本全国を足元から支え、
暮らしやすい社会に貢献していきます。